

知多南部衛生組合火葬場火葬炉設備工事事業者選定プロポーザル

【技術提案に関する質問回答書】

H30. 9. 14

No.	質 問	回 答
1	<p>要求水準書 P3(7)ウ P8(1)イ(イ)a 非常用発電機</p> <p>非常用発電機について、P3 では「選択する 3 炉のみ給電する」とあり、P8 では「選択する最多 2 炉の時間差による継続運転」とあります。</p> <p>どちらを正とすれば宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>要求水準書 p3(7)ウの「3 炉」が誤りで、p8(1)イ(イ) aの「2 炉」が正です。</p>
2	<p>要求水準書 P8(2)イ 引渡性能試験条件(ア)</p> <p>「引渡性能試験は、各炉で実施する」とありますが、動物炉を含む4回実施すると解釈して宜しいでしょうか。ご教示ください</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
3	<p>要求水準書 P21 6 その他(2)</p> <p>「必要に応じて荷役用ハッチ、吊り具等を設置すること」とありますが、通常これは建築工事範囲と考えます。建築設計への協力の際に、必要な設備を提示し、建築設計に反映していただくことで宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>お見込みのとおりです。設計段階で漏れのないように留意してください。</p>
4	<p>要求水準書 P25 1 主燃料炉用バーナ(1)</p> <p>一般事項 エ</p> <p>「上下、左右に傾動すること」とありますが、広角炎を形成できるバーナを使用する等、左右傾動がなくても火葬に支障が無い場合は、上下傾動のみとしても宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>要求水準書のとおりとしてください。</p>

5	<p>要求水準書 P28 2 集じん装置(1)一般事項ケ</p> <p>「前段に火の粉侵入防止装置を設置すること」とありますが、再燃炉での完全燃焼、排ガス冷却装置における急速冷却、集じん装置内の整流板等により、火の粉の発生が無い場合は、火の粉侵入防止装置は設置しなくても宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>火の粉によりろ布が焼失しないように対策を講じてください。型式や手法については事業者の提案とします。</p>
6	<p>要求水準書 P29 2 集じん装置(2)主要項目セ</p> <p>集じん機におけるヒータについて、「必要な場合」とありますが、設置の有無については参加側の提案で宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>お見込みのとおりです。設置しない場合は、その理由・根拠を示してください。</p>
7	<p>要求水準書 P31 4 排気筒 (1)一般事項ア</p> <p>排気筒について、「傘等を設置しないこと」とありますが、雨水の侵入防止に対して有効な手段と考えられますが、いかがでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>排ガスが上向きに排出でき、大気への拡散を妨げない形状としてください。</p>
8	<p>要求水準書 P34 3 枢運搬車(2)ウ材質 4 炉内台車運搬車も同様</p> <p>運搬車及び炉内台車運搬車の材質に「主要部 SUS304」とあります。これは、サイドカバーの材質のことと察しますが、サイドカバーは強度的にも温度的にも過酷な条件はなく、美観に優れた材質であることが重要です。</p> <p>材質を SUS304 でなく、同じステンレスで見かけが同様な材質としても宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>要求水準書のとおりとしてください。</p>
9	<p>技術提案書は、様式第5に記載されている順でファイリングして提出するものと解釈して宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

10	様式第5 「3 その他、任意の様式で作成した下記のもの」とありますが、この資料についても正本1部、副本各12部の提出でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
11	様式6-7において 動物の火葬件数や運転回数が明記されておらず、また、「(注3) 年間料金は3基分とする。」とあるため、動物炉にかかる維持管理経費は計上しないと解釈してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
12	動物炉の設計条件及び機器仕様については、詳細の記載がないため、大型炉と同等の設備能力と理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
13	様式5-2の施工実績における空気混合冷却方式の箇所数は、バグフィルター設備を用いている実績の中の空気混合冷却方式の実績数で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
14	実施要領 P10 14 (1) 基本事項に、「頁数／全頁数を記入すること」とありますが、様式毎に指定様式に頁数を記入すると解釈してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。